

各位

令和4年4月28日
東京三協信用金庫

平成30年度版ディスクロージャー誌の訂正について

「2019REPORT 東京三協信用金庫の現況のご報告 2019」の記載の一部に誤りがございました。下記のとおり訂正するとともに、お詫び申し上げます。

記

【訂正内容】

1. ページ2 「ごあいさつ」

<正>

なお、当金庫の健全性を表す自己資本比率は、**8.53%**と国内基準の4%の2倍以上を確保しておりますが、(以下略)

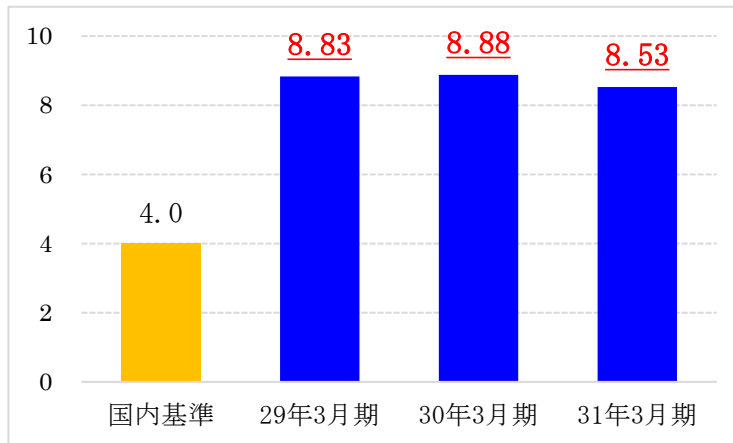
<誤>

なお、当金庫の健全性を表す自己資本比率は、**8.62%**と国内基準の4%の2倍以上を確保しておりますが、(以下略)

2. ページ4「自己資本比率について」

<正>

自己資本比率規制（バーゼルⅢ）に基づき算出した結果、平成31年3月期の自己資本比率は8.53%となりました。



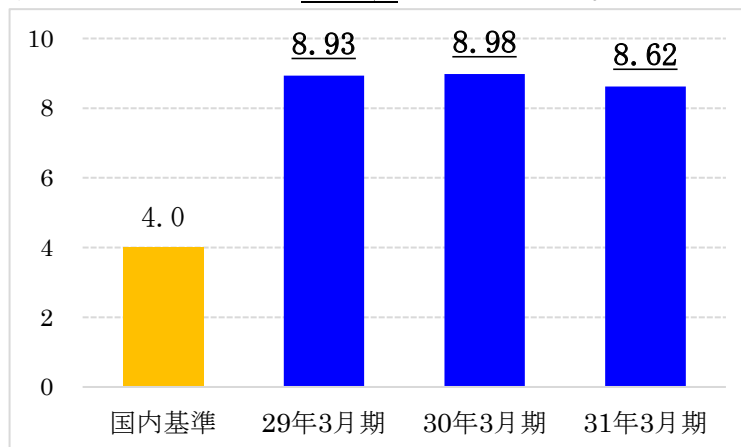
自己資本の額（コア資本に係る基礎項目の額－コア資本に係る調整項目の額）
10,520百万円

$$\frac{\text{信用リスク・アセット合計額} + \text{オペレーショナル・リスク相当額を8\%で除した額}}{\text{自己資本の額}} \times 100 = \underline{8.53\%}$$

(118,874百万円) (4,376百万円)

<誤>

自己資本比率規制（バーゼルⅢ）に基づき算出した結果、平成31年3月期の自己資本比率は8.62%となりました。



自己資本の額（コア資本に係る基礎項目の額－コア資本に係る調整項目の額）
10,520百万円

$$\frac{\text{信用リスク・アセット合計額} + \text{オペレーショナル・リスク相当額を8\%で除した額}}{\text{自己資本の額}} \times 100 = \underline{8.62\%}$$

(117,592百万円) (4,376百万円)

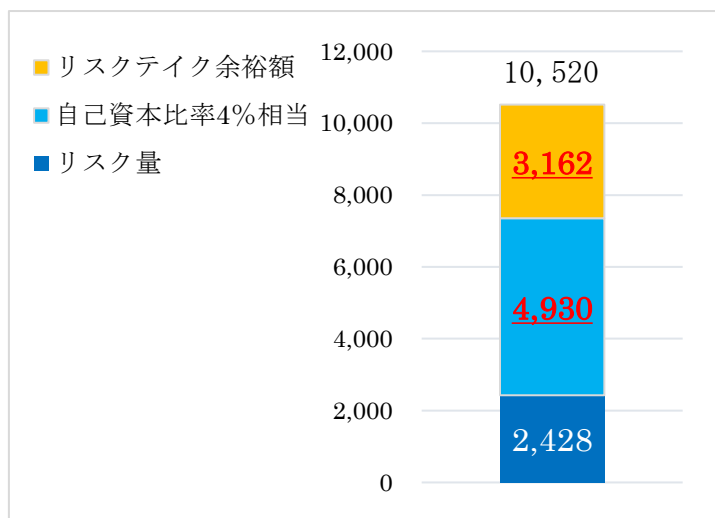
3. ページ16「統合的リスク管理」

<正>

当金庫の自己資本比率は平成31年3月期で、**8.53%**となっており国内基準の4%を上回っています。(中略)

平成31年3月期の当金庫の自己資本の額は10,520百万円となっており、総リスク量および自己資本の国内基準4%相当額をカバーした余裕額は**3,162百万円**となっています。

(単位：百万円)

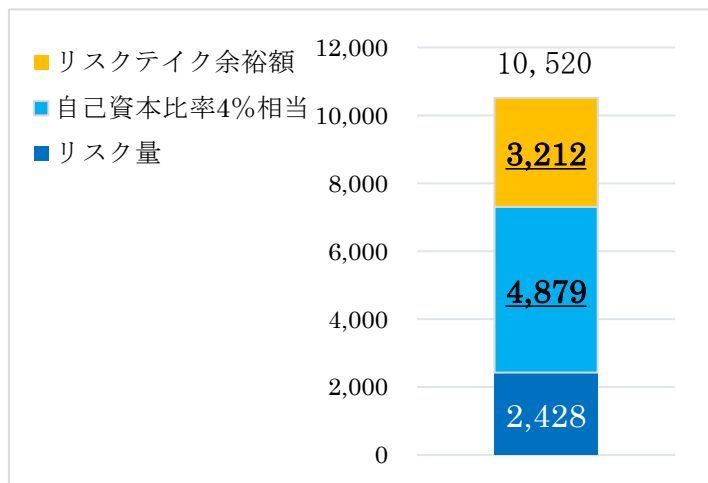


<誤>

当金庫の自己資本比率は平成31年3月期で、**8.62%**となっており国内基準の4%を上回っています。(中略)

平成31年3月期の当金庫の自己資本の額は10,520百万円となっており、総リスク量および自己資本の国内基準4%相当額をカバーした余裕額は**3,212百万円**となっています。

(単位：百万円)



4. ページ29「直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標」

<正>

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
単体自己資本比率	9.65%	9.42%	<u>8.83%</u>	<u>8.88%</u>	<u>8.53%</u>

<誤>

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
単体自己資本比率	9.65%	9.42%	<u>8.93%</u>	<u>8.98%</u>	<u>8.62%</u>

5. ページ37「自己資本の構成及び単体自己資本比率」

<正>

(単位:百万円)

項目	平成29年度	平成30年度
信用リスク・アセットの額の合計額	<u>115,403</u>	<u>118,874</u>
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	<u>119,801</u>	<u>123,250</u>
自己資本比率((ハ) / (ニ))	<u>8.88%</u>	<u>8.53%</u>

<誤>

(単位:百万円)

項目	平成29年度	平成30年度
信用リスク・アセットの額の合計額	<u>114,076</u>	<u>117,592</u>
リスク・アセット等の額の合計額(ニ)	<u>118,474</u>	<u>121,969</u>
自己資本比率((ハ) / (ニ))	<u>8.98%</u>	<u>8.62%</u>

6. ページ38「信用リスク・アセット及び所要自己資本の額」

<正>

(単位：百万円)

区分	平成 29 年度		平成 30 年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計 (オフ・バランス含む)	<u>115,403</u>	<u>4,616</u>	<u>118,874</u>	<u>4,754</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>114,206</u>	<u>4,568</u>	<u>117,027</u>	<u>4,681</u>
5. 抵当権付住宅ローン	<u>969</u>	<u>38</u>	<u>935</u>	<u>37</u>
6. 不動産取得等事業向け	<u>59,720</u>	<u>2,388</u>	<u>62,155</u>	<u>2,486</u>
11. 上記以外	<u>18,914</u>	<u>756</u>	<u>18,061</u>	<u>722</u>
上記以外のエクスポージャー	<u>15,305</u>	<u>612</u>	<u>15,249</u>	<u>609</u>
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>119,801</u>	<u>4,792</u>	<u>123,250</u>	<u>4,930</u>

<誤>

(単位：百万円)

区分	平成 29 年度		平成 30 年度	
	リスク・アセット	所要自己資本額	リスク・アセット	所要自己資本額
イ. 信用リスクアセット・所要自己資本の額合計 (オフ・バランス含む)	<u>114,076</u>	<u>4,563</u>	<u>117,592</u>	<u>4,703</u>
①標準的手法が適用されるポートフォリオごとのエクスポージャー	<u>112,879</u>	<u>4,515</u>	<u>115,746</u>	<u>4,629</u>
5. 抵当権付住宅ローン	<u>1,687</u>	<u>67</u>	<u>1,628</u>	<u>65</u>
6. 不動産取得等事業向け	<u>57,884</u>	<u>2,315</u>	<u>60,423</u>	<u>2,416</u>
11. 上記以外	<u>18,705</u>	<u>748</u>	<u>17,819</u>	<u>712</u>
上記以外のエクスポージャー	<u>15,096</u>	<u>603</u>	<u>15,007</u>	<u>600</u>
ハ. 単体総所要自己資本額 (イ+ロ)	<u>118,474</u>	<u>4,738</u>	<u>121,969</u>	<u>4,878</u>

7. ページ40「リスク・ウェイトの区分ごとのエクスポージャーの額等」
 <正>

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額			
	平成 29 年度		平成 30 年度	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
35%	—	<u>2,751</u>	—	<u>2,658</u>
100%	2,804	<u>94,913</u>	3,104	<u>96,302</u>
合計	51,522	121,590	53,338	124,502

<誤>

(単位：百万円)

告示で定めるリスク・ウェイト区分 (%)	エクスポージャーの額			
	平成 29 年度		平成 30 年度	
	格付有り	格付無し	格付有り	格付無し
35%	—	<u>4,793</u>	—	<u>4,629</u>
100%	2,804	<u>92,872</u>	3,104	<u>94,330</u>
合計	51,522	121,590	53,338	124,502

8. ページ41「信用リスク削減手法が適用されたエクスポージャーの状況」
 <正>

(単位：百万円)

信用リスク削減手法 ポートフォリオ	適格金融資産担保		保 証	
	29年度	30年度	29年度	30年度
信用リスク削減手法が 適用されたエクスポージャー	1,601	1,525	1,456	1,852
⑤抵当権付住宅ローン	<u>8</u>	<u>8</u>	<u>66</u>	<u>46</u>
⑥不動産取得等事業向け	<u>210</u>	<u>339</u>	0	—
⑧上記以外	79	45	<u>131</u>	<u>178</u>

<誤>

(単位：百万円)

信用リスク削減手法 ポートフォリオ	適格金融資産担保		保 証	
	29年度	30年度	29年度	30年度
信用リスク削減手法が 適用されたエクスポージャー	1,601	1,525	1,456	1,852
⑤抵当権付住宅ローン	<u>10</u>	<u>11</u>	<u>100</u>	<u>78</u>
⑥不動産取得等事業向け	<u>208</u>	<u>335</u>	0	—
⑧上記以外	79	45	<u>97</u>	<u>145</u>

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

東京三協信用金庫 融資部

電話番号：03-6384-2040

受付時間：9：00～17：00（土・日・祝日除く）